

Campus News

キャンパスニュース

 長野大学
NAGANO UNIVERSITY

2014
9・10
月合併号



長大周辺の名所 × 長大生 信濃デッサン館

今年度の表紙では長野大学周辺の魅力的な名所をお伝えする企画「長大周辺の名所×長大生」をお送りしています。今月は信濃デッサン館を訪れました。信濃デッサン館は、才能がありながらも若くしてこの世を去った画家のデッサンを展示しています。小さな美術館ではありますが、同じ塩田平にある画学生たちの遺作を展示した「無言館」と並んで知られる、特徴ある美術館です。

◎特集 5つの特別コース 受講生ボイス

“女子”ならではの視点で企画

◎「お疲れ女子・リセット&旅友発見旅」

◎夢をかなえた先輩たち

～就職内定者の声～

たび とも



長野大学から 夢をかなえた 先輩たち

内定

4年間のキャンパスライフで先輩たちは何を学び、何を見つけたのか。
キャリアサポートセンターの支援などについて、就職活動を終えた学生たちから高校生のみなさんへメッセージをお届けします。

ゼミ活動やインターンシップの経験から見つけた自分のやりたい仕事。

就活MEMO

成長ノート

長大生は、学生一人ひとりが自分の生き方や人生に向き合い歩いていくために「成長ノート」というWebページを活用しています。



貴重なものになりました。

就職活動を始めて1社目を受験したのは3年生の1月でしたが、公務員になるか、民間の企業に就職するかで悩みました。4月にJR東日本から内定をいただき、「駅からハイキング」などで地域の活性化も行うJR東日本への就職を決めました。インターンシップや公務員試験対策が無駄になったわけではなく、真剣に取り組んできたからこそ、最後に納得のいく答えが出せたのだと思います。



JR東日本

ふりがな	もりずみ	あゆみ
名前	森泉 亜弓さん	
環境ツーリズム学部 4年	第一学院高校長野校出身	

内定

私が環境ツーリズム学部で学びたいと思ったきっかけは、地元を観光で元気にできるような仕事に就きたいと考えたからです。2年生から公務員特別コースを受講し、市役所の職員をめざして勉強を始めました。3年生では佐久市役所観光交流推進課でインターンシップを経験し、公務員の仕事を具体的にイメージできるようになりました。ゼミ活動では、JR東日本とコラボレーションした「駅からハイキング」にも取り組みました。このイベントは、私たち大学生がオリジナルのハイキングコースを企画し、準備から当日の運営まで全てを行うもので、来ていただいた方に満足していただけるよう、参加者目線でイベントを考えました。「駅からハイキング」を通じた経験は、観光に関わる仕事に就きたいと考えている私にとって

森泉さんの就活タイムライン

2年	4月	3年	8月	11月	12月	1月	2~3月	4年	4月
公務員特別コースを受講し始める。		佐久市役所観光交流推進課にインターンシップに行く。		説明会に参加し始める。	エントリーを始める。	初の就職試験を受ける。	履歴書を作成するため、週1回キャリアサポートセンターに通う。	JR東日本に内定をいただく。悩んだ末、就職先を決定。	

自分の好きなことを追求していく姿勢が内定に結びつきました！

就活MEMO

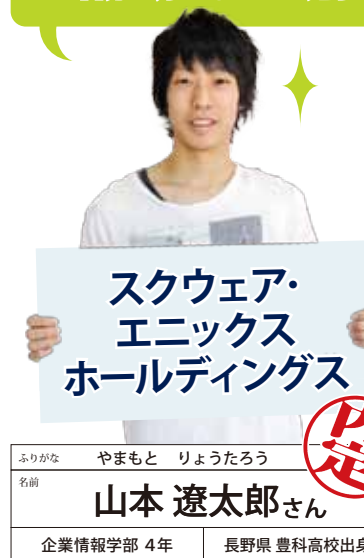
ノートパソコン

就活サイトや成長ノートを確認するために、近年の就活に欠かせないパソコン。山本さんは面接で自作ゲームのプレゼンテーションをしました。



デジタルエンタテインメント事業を世界各地で展開するスクウェア・エニックスから内定をいただくことができました。

4月からはクリエイターとしてゲームのシステム、イベント、ストーリーの企画をする仕事に就きますが、今と変わらずゲームのおもしろさを追求し、ユーザーに楽しんでもらえるゲームを作りたいです。



スクウェア・エニックス
ホールディングス

ふりがな	やまもと	りょうたろう
名前	山本 遼太郎さん	
企業情報学部 4年	長野県 豊科高校出身	

内定

ゲームをユーザーとして楽しむ側から制作する側の立場にたちたいと思ったのは、高校生の頃でしたが、行動に移したのは大学2年生の時でした。ゲーム作りに必要なプログラミングや、CG制作に関する知識や技術が何もない私が、最初に取り組んだのが3DCGを駆使したフライトシミュレーターのゲーム制作でした。失敗してもあきらめずに継続するという姿勢で、工夫を重ね、1年6ヶ月かかり一人で完成させました。就職活動を始める際にも「今あるゲームよりもっとおもしろいものを作りたい」という思いから自然とゲーム制作会社を選択しました。面接試験ではゲーム作りを行った経験を話し、自作のゲームを持ち込み、ゲームに対する熱い思いを伝えました。その結果、ゲームを中心としたデ

山本さんの就活タイムライン

2年	4月	3年	12月	2月	3月	4年	4月
フライトシミュレーターのゲーム制作を始める。		就職サイトにて情報収集を始める。		ゲーム制作会社にエントリー開始。キャリアサポートセンターで面接練習を行う。	スクウェア・エニックスの一次面接を受ける。	一次面接に合格。二次面接に進む。	スクウェア・エニックスに内定をいただく。

夢をかなえる 5つの 特別コース

あなたがこれから歩む4年間は
未来につながっている。



OPEN
受講生
ポイス

長大[学生]図鑑

輝く学生を紹介

長野大学に通う学生は、どのようなキャンパスライフを送っているのでしょうか。友人関係、サークル活動、そして日々の生活、学業に至るまで、長野大学で活躍している学生をピックアップし、紹介していきます。
今回は環境ツーリズム学部の観光系セミナーで旅行プランの計画立案に取り組んでいる田中さんにインタビューしました。



“女子”ならではの視点で企画した 「お疲れ女子・リセット＆旅友発見旅」

環境ツーリズム学部「田園観光まちづくりゼミ」の女子学生たちが、熊谷准教授とツアープランを練っています。「温泉は昼間入るとメイクが落ちてしまう」「バスではひざ掛けのサービスを」など、女性ならではの意見が飛び交います。彼女たちが考えるのは、20代から30代の女性がターゲットの「癒し」がテーマの旅行プラン。北信州を舞台に、パワースポットや温泉を3泊4日で巡るツアーです。彼女たちは、今年2月に信越観光圏協議会が

開催した「第1回旅行商品企画コンペ」に挑戦するため、実際に現地を訪れ研究。その後、熊谷准教授のアドバイスを参考にプランを完成させました。審査の結果、彼女たちの旅行プラン「信越高原・湯源郷：お疲れ女子・リセット＆旅友発見旅」は最優秀賞を受賞。今後は、信越観光圏協議会によってモニターツアー化も予定されています。環境ツーリズム学部では同コンペで他に優秀賞1作、アイデア賞2作を受賞しました。

女性のみ20名限定

2日目の
プランを
紹介します！



信越高原・湯源郷
お疲れ女子・
リセット＆
旅友発見旅



野沢温泉 9:00~11:30
セラピープログラム



温泉入浴指導員のもと、
温泉入浴の基礎を学びながら、
入浴を楽しみます。

12:00~13:00
森ランチ@森の家



野外で新鮮な空気を吸いながら
森の恵みをふんだんに活かした
健康ランチ。



飯山 15:00~16:30
あための栄養時間



・高橋まゆみ人形館見学会
・正受庵周辺散策
→信州高山温泉郷で宿泊

なべくら高原
セラピープログラム



森林セラピーのノウハウを
活かした、心身健康快復プログラム
13:00~14:30



田中 さつきさん
環境ツーリズム学部3年
長野県 岡谷南高校出身

ツアープランを考えている中では、行きたい目的地が増えてしまい、いくつか企画を削らなければいけなかったり、移動時間を計算するのが難しかったですが、実際に研究のために現地に行ったことで、説得力のあるプランが提案できたと思っています。商品化されたら、参加された方の声を聞くのが楽しみです。将来は地域を活性化する仕事に就くことが夢なので、今回の受賞を励みに研究を続けていきたいです。

受講生ボイス 5つの特別コース

特別コースの特長

POINT
1

基礎からの着実な
ステップアップ

POINT
2

実践力を
身につける

POINT
3

少ない
費用負担

POINT
4

徹底した
個別指導

公務員

特別コース

受講生ボイス
小関 翼さん 企業情報学部 3年
長野県 上田西高校出身

Q1 どうして特別コースを受講したの？

私はこれまでずっと上田市で暮らしてきました。生まれ育った地元が好きで、将来も上田で働き、地域の成長に携わりたいと考え公務員をめざしました。進学先として長野大学を選んだのは、公務員特別コースがあったことが大きかったです。

Q2 受講した感想は？

「公務員になりたい」という明確な目標を持った仲間と学んでいるので、意識を高く持ち続けることができます。今は講座の時間外にも集まり、過去問題集などから問題を出し合って勉強をしています。受講生同士は良きライバルでもあります。切磋琢磨できる仲間です。

Q3 特別コースの魅力は？

資格取得のために専門学校に通うWスクールと比べると、費用の負担が少なくて済むという点です。家族に負担をかけないように、受講費用は自分でアルバイト代から支払っています。また、大学の講義と重ならないように公務員講座が開講されていて、スケジュールの面でも安心です。

受講生同士が切磋琢磨して
目標達成！



教員養成

特別コース

受講生ボイス
中川 杏奈さん 社会福祉学部 2年
新潟県 羽茂高校出身

Q1 どうして特別コースを受講したの？

高校生の頃から、障害を持つ方の支援がしたいと考えようになり、特別支援学校の先生をめざすようになりました。もともと社会福祉も学びたいと考えていたので、「社会福祉学部の学び」プラス「特別コース」で教員をめざすことができる長野大学に入学し、受講を決めました。

Q2 受講した感想は？

1年次のカリキュラムは中学や高校で学んだ基礎的な学習の復習が中心でした。大学の学びは新しいことばかりなので、復習の機会があることがとてもありがたかったです。定期的にテストがあるので、勉強する意識が高まり、やる気をうまく継続できるのでおすすめです。

Q3 特別コースの魅力は？

信頼できる先生が近い距離で指導してくださり、悩んだときでも気軽に相談できる安心感があります。1年次から現場体験実習があるので、教員をめざしている人も、まだ悩んでいる人も、実際に体験することで理解が深まり、自分の将来を考える場にもなると思います。

一人ひとりと向き合える
先生をめぐって！



簿記・会計

特別コース

受講生ボイス
堀内 美佳さん 企業情報学部 2年
長野県 松代高校出身

Q1 どうして特別コースを受講したの？

高校で日商簿記2級を取得していたので、引き続き簿記を学び、日商簿記1級の取得をめざしたいと思い、受講しました。ゼミでは経営学を学んでいるので、経営・会計どちらの勉強も両立させ、就職に役立たいと考えています。

Q2 受講した感想は？

日商簿記1級はとてもレベルが高く、苦手な部分が多いと感じています。今はまだ苦手な部分を探っている状態ですが、講義やゼミ、サークル活動などと両立させ、充実した勉強ができています。

Q3 特別コースの魅力は？

特別コースは少人数のクラスなので、先生が受講生のペースに合わせて進めてくれますし、講座に集中しやすいです。そういう環境も自分には合っていると感じています。簿記は「数値が高く難しい」と思われがちですが、簿記を勉強したことがなくても基礎から丁寧に教えてくれるのでぜひチャレンジしてほしいです。

ゼミ活動やサークル活動と
両立できます！



国際キャリア

特別コース

受講生ボイス
加藤 奈美さん 環境ツーリズム学部 3年
静岡県 榛原高校出身

Q1 どうして特別コースを受講したの？

大学1年生の夏、海外研修で中国に行ったことがきっかけで特別コースの受講を開始しました。中国語を学び始めてまだ半年しか経っていなかったこともあり、コミュニケーションが取れず、悔しい経験をしたので、HSK(中国政府公認の中国語資格)の取得をめざすため、受講を決めました。

Q2 受講した感想は？

9月から上海の復旦大学に留学し、語学クラスで半年間勉強してきました。受講当初には留学なんて考えてもみなかったのですが、自分でも驚いています。

Q3 特別コースの魅力は？

中国への語学留学は、本当に貴重な経験ができるチャンスをもたらしたと思っています。留学中にHSK5級の取得を考えていますが、勉強ばかりではなく、現地の文化や習慣を体験したいです。ゼミでは観光学を学んでいるので、観光地を積極的に巡り、日本に戻ってから活かせることがないか調べてきたいと思っています。帰国後は留学生と中国語でコミュニケーションがとれるようになるのが目標です。

中国の大学へ語学留学に
行っています！



情報処理技術者試験

特別コース

受講生ボイス
荒井 美奈穂さん 企業情報学部 1年
長野県 長野西高校出身

Q1 どうして特別コースを受講したの？

小学校の頃からコンピューターに興味を持っていて、将来はIT関係の仕事に就きたいと考えていたので、県内で情報について学べる長野大学への進学を決めました。特別コースを受講したのは、ITパスポート試験などの資格を取得し、就職活動に役立てたいと考えたからです。

Q2 受講した感想は？

講座では新しく学ぶことが多いので、大変なこともあります。自分の興味のある内容なので楽しく学んでいます。講座だけではなく、教科書の内容やIT系のニュースをまとめ、みんなの前で発表する時間などもあり、飽きずに続けることができます。

Q3 特別コースの魅力は？

企業情報学部の学びに加え、ITの勉強ができるのでとても充実しています。講座中は先生が回って教えてくれたり、わからない所は授業後に尋ねたりできるので、納得してから次に進むことができます。希望の資格が取得できるまで、年度単位で受講するコースを決められるのも魅力のひとつです。

好きな事だから
楽しく進められます！



NEWS&TOPICS 長野大学の最新情報をチェック!

企業情報学部が「地域若者チャレンジ大賞」北信越代表に選ばれました。

8月23日(金)に開催された「地域若者チャレンジ大賞2014」の北信越予選において、企業情報学部3年の月原基晴さんの発表が最優秀賞に選ばれました。月原さんは11月に東京で開かれる全国大会に、北信越代表として出場します。

「地域若者チャレンジ大賞」は、インターンシップ(就業体験学習)での取り組みを発表する大会で、学生5人が出場。月原さんは昨年体験した新聞販売店「東郷堂」でのインターンシップについて発表しました。



30代～40代の新聞の購読数が落ち込んでいることを受けて、約1400軒の民家を1件ずつ回り新聞購読に関するアンケートを実施。370件の回答を得ました。



調査結果を元にデータを分析。東郷堂の社員の方とワークショップ(体験型講習会)を行い、最終的に社員の方の意見も取り入れた提案をしました。

月原 基晴さん 企業情報学部3年 長野県 中野西高校出身

ゼミで経営について学んでいるので、「新聞の購読者数を増やすための調査」という業務内容に興味を持ち、東郷堂でのインターンシップを希望しました。参加することが「かっこいい」と思い、採用面接に臨みましたが、そこで言われたのは「迷惑がかかるから来ないで」という厳しい言葉。しかし、それまでの自分が調子にのっていたことに気づかされ、「勉強させてください」という姿勢でもう1度面接を受け、採用していただきました。

インターンシップの主な業務は、新聞購読に関するアンケート調査。その後、分析した結果から「親子で学ぶ新聞の読み方教室」などの新たな購読者を獲得する企画を提案しました。インターンシップは自分の考えを改める貴重な体験となりました。支えてくれた方々のおかげで、北信越代表という結果が得られたのだと感謝しています。皆さんの思いに応えられるよう、全国大会では優勝をめざして頑張りたいです。



INFORMATION 長野大学の入試情報

■ 対話型AO入試 (環境ツーリズム学部・企業情報学部)

エントリー型

Ⅲ期

エントリー期間 9/1(月)～10/9(木)

面談日 10/11(土)

■ 推薦入試

まもなく
出願開始!!

一般推薦入試

Ⅰ期

出願期間 10/20(月)～11/4(火)

試験日 11/8(土)

上田・松本・
長岡会場

Ⅱ期

出願期間 11/10(月)～12/3(水)

試験日 12/6(土)

上田会場

指定校推薦入試

出願期間 10/20(月)～11/4(火)

試験日 11/8(土)

松本・長岡会場

試験日 11/9(日)

上田会場

自己推薦入試

出願期間 10/20(月)～11/4(火)

試験日 11/8(土)

上田会場

経済支援特別入試

Ⅰ期

出願期間 10/20(月)～11/4(火)

試験日 11/8(土)

上田会場

※詳細は、学生募集要項をご覧ください。